



# えいなん

## 試行錯誤の中で生まれてくるもの

11月2日(火)に、児童会企画「ふみふみしっぽとり」が行われました。企画のねらいは「コロナ対策をして、コロナを忘れるくらいみんなが楽しい時間を過ごせるようにする」です。児童会役員の頑張りや、参加した全員の協力で、当日は、しっかりねらいを達成できました。その背景には、様々な試行錯誤があったように思います。タフロープでしっぽを作成しました。足で踏んでしっぽをとりますが、運動場で試してみると風に吹かれてなかなかうまく踏むことはできません。しっぽには、色とりどりのビニルテープが巻いてあり、重さが調整されていました。長さについても、足で踏めるぐらいの距離が保てるちょうどよい長さが考えられていました。取られたしっぽを踏んでしまうと転んで危ない、どうすればよいか。児童会役員や担当者が、対戦している中を邪魔しないように、うまく交わしながらすべてを拾い、けがのないように努めていました。計画段階では見えなかったことが、実際に試してみると、いろいろみつかります。そこでみんなで知恵をしぼって、よりよい方法を考え、本番に備えた結果、全校児童が楽しい時間を共有できました。

2年生は生活科で1年生をお客さんに「おもちゃランド」を行いました。計画から本番まで、約2か月ありました。2年生の児童に「やっと本番だね」と声をかけたら「ずっとみんなでおもしろくなるように、どんどん改良した。だから、ものすごくパワーアップしたんだよ」と教えてくれました。

「みんなで楽しみたい」という目標が明確だからこそ、それに向かって試行錯誤を繰り返していくのだと思います。本番はその通りにいかないこともあるかもしれませんが、それはきっと次のエネルギーに変わると 생각합니다。「やりきった」と感じられる体験や経験をこれからも積み重ねていきたいと考えます。

## 多数のご参観、ありがとうございました 🧑🏻🌸🧑🏻🌸🧑🏻🎵🧑🏻🌸

30日(土)には、多数のご参観ありがとうございました。PTA役員の皆様による読み聞かせでは、お話の世界に入って聞き入っていました。学校保健委員会では、講師の坪田先生より、心の栄養や言葉の与える影響についてのお話がありました。引き渡し訓練では、保護者の方のご協力によりスムーズに行うことができました。





